

(株)まゆみ農園



- 所在地 熊本県菊池郡菊陽町原水
- 代表取締役社長 眞弓 恵理子
- 専務取締役 眞弓 堯之
- 常務取締役 眞弓 尚也
- 経営品目 ニンジン19ha（春期・冬期合計）
米1.3ha
- 従業員数 13名（女性7名、男性6名）
子育て世代の女性が多く活躍している。
- ASIAGAP、JGAP認証農場

姉弟3人で作る 日本一のおいしいニンジン

恵理子さんは音楽大学卒業後、保育士として勤務。祖母が亡くなったのを機に就農。弟の堯之さんは農学部卒業後1年半アメリカで研修を積み、農業関連企業で勤務していた弟の尚也さんと共に姉弟3人で農業を営んでいる。土づくりにこだわり、甘みがあって生でも食べられる安心安全のニンジンは、「農家・オブザイヤー」にて2年連続グランプリの最高金賞を受賞。



「農家・オブザイヤー」

とは？

農産物の通販会社であるオイシックス・ラ・大地(株)が、年間消費者の声とウェブ上での消費者投票数が多かった農家を表彰するイベント。

まゆみ農園の1日 11月～8月（ニンジン）Ver.

7:55 朝礼
8:00 午前作業開始
10:00 休憩（20分）
10:20 作業
12:00 お昼休憩
13:00 午後作業開始
15:00 休憩（20分）
15:20 作業
17:00 終業

★始業時間は8:00～9:00の間で
自由に選択可能。

九州の がんばる 女性農業者

子育て世代に心強い！ 病後児保育完備！

恵理子さんは、保育士としての経験もあり、また恵理子さんのお母様は元看護師のため、オフィスで従業員のための病後児保育を行っている。子どもの体調不良などで職場を離れる際の「会社に申し訳ない」という心理的な負担の軽減につながり、従業員の「働きたい」という気持ちも尊重することができる。

みんながハッピーになる ひまわり畑

夏の間、農園の畑の一部をひまわり畑にしている。まゆみ農園は全国的な知名度はあるものの、熊本県内ではまだまだだと感じ、知名度アップのために始めた。遠く東方には阿蘇の山々、西方には金峰山を望む畑の中に突如現れるひまわり畑は、SNSで瞬く間に情報が広がり、たくさんの方が訪れる。その目印となるまゆみ農園にとっても大きな宣伝効果となっていることは間違いない。



女性目線での 化粧品作り



LOOK!

もともとメイクが好きだった恵理子さん。ニンジン食べるスキンケアというほど美容に良いことを知ったため、自ら化粧品事業を立案。自社のニンジンエキスを配合した化粧品ブランド「em」は約2年の研究の末、出来上がった。HP上で販売中。今や日本全国から注文がある。農閑期である夏の間も化粧品の出荷作業などがあり、従業員の安定的な雇用の創出になっている。

快適な 就業 環境



まゆみ農園では、勤務表は従業員各個人で作る。子どもの行事や自身の都合に合わせて休みを取るなど柔軟な対応が可能であるため、子育て世代の女性が多く活躍するのも納得である。また、男女別トイレはもちろん、女性用トイレ個室も2室設置されている。広い休憩室もあり、快適に働くことができる。



今後の展望

まゆみ農園の人参を使った商品をいつでも気軽に買えるように、作業場の建物に自動販売機を設置予定。消費者のニーズにも応えることができ、従業員の労力の軽減にもつながる。作業場近隣の道路整備のために、今年の1月に現在の場所に作業場を移転した。今後、発展していく菊陽町とともにまゆみ農園からも目が離せない。（2024年6月取材）

